

## 日本史A

対象クラス	2年生選択者	単位数	2
使用教科書	現代の日本史A (山川出版社)		
使用副教材	新詳日本史 (浜島書店)、現代の日本史 改訂版ノート (山川出版)		

「日本史A」はこんな科目です。

「日本史A」では、日本の歴史の大きな流れを理解するために、近現代史を中心に学びます。単に過去の出来事を学ぶだけでなく、なぜそうなっているのかを考え、解決のためには何をすべきかについて考える科目です。

科目の到達目標 (目標とする検定等)

「日本史A」では、近現代史を中心とする日本の歴史を、世界の歴史と関連付けながら学習し、現代日本の課題をさまざまな視点から考え、調べ、明らかにすることで歴史的思考力を培います。そして、皆さんが、日本の一員としての責任と行動力を身に付け、国際社会において他国と協調関係を築いていけるよう、そのための資質を養うことを目指します。

評価の観点	評価規準・評価内容	評価方法等
関心・意欲・態度	日本の歴史に関心と問題意識を高めているか。	「授業に取り組む姿勢」 「出席状況」
思考・判断・表現	日本史の知識をもとに、現代日本の課題を多面的に考察しようとしているか。	「授業中の発言・発表」
資料活用の技能	諸資料を収集し、有用な情報を選択・活用して、歴史的な事象を追求する方法を身に付けているか。	「レポート」 「ノート」
知識・理解	近現代史を中心とする日本の歴史について、世界の歴史と関連付けながら理解しているか。	「定期考査」

学習計画 (どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

	単元名	学習内容	学習活動のねらい
前 期 中 間	・ 開国までの歴史 ・ 開国と維新 【前期中間考査】	・ 近世国家の成立とその過程について学びます。 ・ 列強のアジア進出と対する日本の変化について学びます。	・ 日本の国家形成の過程を、古代から近世まで中学校の学習を復習し、近世国家の特質を理解する。 ・ 国際関係に留意しながら、幕府滅亡までの過程を理解する。
前 期 期 末	・ 近代国家の形成と発展 ・ 産業化の推進と国民生活の変化 【前期期末考査】	・ 明治維新の方針、中央集権政策と諸制度や文化の西洋化を学びます。 ・ 憲法や議会の創設・日清・日露戦争、産業や財政のしくみをふまえながら考察します。	・ 明治維新の意義を、歴史的に考察し、国家のありかたについて考える。 ・ 憲法成立までの国際状況や国内の情勢およびその意義について考察する。 ・ 二つの戦争とその影響について、産業革命との関連を踏まえながら考える。
後 期 中 間	・ 第一次世界大戦と大正デモクラシー ・ 第二次世界大戦と日本 【後期中間考査】	・ 第一次大戦後の国際協調路線について学びます。 ・ 世界恐慌が、日本に与えた影響と軍部進出過程を学びます。	・ 国際協調と軍縮への動きについて学び、民主主義のありかたについて考える。 ・ 日本が中国へ進出した背景を、経済的な面から考察する。
後 期 期 末	・ 占領下の日本 ・ 日本の自立と経済成長 ・ 現代の世界と日本 【学年末考査】	・ 第二次大戦の背景を世界的な視点から考えます。 ・ 戦後の諸制度について学ぶとともに、高度成長とオイルショックについて学びます。 ・ 冷戦の終結と現代日本の課題について学びます。	・ 沖縄についての理解を深める。 ・ 戦争時の国民生活について考察する。 ・ 現代日本の形成過程を考察し、冷戦構造と日本の立場について理解する。 ・ 経済成長の意義と問題点を考え、国民生活の視点から当時の日本を考察します。 ・ 21世紀の日本の課題を考えます。